

1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

社会科で「地域のよさを見つけよう」という学習が始まった。黒板には人・自然・もの（仕事）。先生は

「見えるよさ（建物・水・品物）と、見えにくいよさ（行事・手入れ・助け合い）を両方がそう」と言う。ぼくらの班は学校のまわりを徒歩十五分で調べる計画を立て、地図と取材カード、タブレットを持って出発した。班の役わりは、地図係／写真係／メモ係。ぼくは地図係だ。

最初は商店街の豆腐屋さん。水槽で豆腐がぷかり。ご主人が言う。

「うちの自慢は水。山の湧き水をひいてる。だから豆の味がすっきり出るんだ。」

奥には地下へ続く管の図と「月一回水質検査」のメモ。町内会で検査キットを回すという。「水温は季節で少しがうけど、味はぶれないよ」とも教えてくれた。カードの自然に「湧き水」、人に「検査の協力」と記入し、地図に水の入口マークを描いた。

つぎは文具店。おばあさんが白黒写真を見せてくれる。商店街のみこし、川原の魚つり、雪の日の通学路。レジ横には回覧板と防災訓練のチラシ。

「この写真は町のアルバム。行事が続くから、顔見知りで助け合えるのよ。回覧で知らせも早いのだ。」

カードの人に「顔見知り・助け合い・回覧」、地図にみこしのルートを点線で書いた。出口には「朝市の案内」も貼ってあり、写真係がパシャリと撮った。

公園の用水路では石の間をさらさら水が流れ、小さな水車が回っていた。近所の木工さんが子どもと作り、休みに直しているという。わきには落ち葉よけの網と「つまっていたら、そっとどけてね」の札。葉をすくうと、回りが軽やかになった。花だんの土はしっかりとっていて、パンジーが元気だ。もの（仕事）に「手作りの水車・手入れ」と書く。

角を曲がると集会所。戸口から太鼓のドン、ドン。外には防災倉庫。ヘルメットや毛布、発電機。「いざというときはここが避難所」と看板。掲示板には自治会の夜回りの予定表があり、「拍子木力チカチ」と書いてある。これは見えにくいよさだ、とぼくは思った。

帰りに神社の井戸へ。ふちに「大雨のときは水位に注意」。理科係の友だちが湧き水の出口を指して言う。「ここが高いから、だから商店街の水も清潔に保たれるのかも。」地図に水の流れの矢印を描き足し、朝市の会場には星印をつけておいた。

学校にもどってまとめ。地図の上に三つの色を重ねる。青Ⅱ自然（湧き水・用水路・井戸）、赤Ⅱ人（顔見知り・助け合い・回覧・検査の協力・夜回り）、黄Ⅱもの・仕事（水車・お店の工夫・防災倉庫）。写真やメモを並べると、点だった場所が線や面でつながって見えた。先生が言う。

「見えるよさと見えにくいよさがいっしょに地域を支えている、これが今日の発見だね。『人・自然・もの』をむすぶ線を、自分の言葉で説明できると完ぺきだよ。」

ぼくは発表カードの最後に書いた。

「わかったこと」：湧き水が味や花だんを支え、行事と回覧が人をつなぎ、防災の準備が安心を守る。〈できること〉：祭りの片づけに参加し、用水路のゴミを持ち帰る。落ち葉よけの網の葉はそっとける。朝市では並び方のルールを守る。

教室の窓から商店街の屋根が見えた。今日の地図は、ぼくらの町の新しいページになった気がした。次はコミュニケーションパスのルートも調べよう——余白に小さく予定を書き足した。



- (1) 豆腐屋さんが水を大切にしている理由を、本文にもとづき二十五字以内で書きなさい。

- (2) 本文中の――の「だから」の使われ方と同じ使われ方になっている文を一つ選びなさい。

- ① へだから手洗い、つぎに調理をする。
② 雨が多い。へだから落ち葉が水をため、川がにじりにくい。

答え ()

- (3) 「町のアルバム」とあるが、何をさしている言い方ですか。本文の語を使って十六字以内で書きなさい。

- (4) 次の語群から、本文にある音やようすを表す語を二つだけ選び、○で囲みなさい。

【語群】

がさがさ ぷかり しっとり せうせう

- (5) 次の出来事を起こった順に並べかえなさい。

- ①公園の用水路で水車を見た。
②商店街の豆腐屋で話を聞いた。
③文具店で古い写真を見た。
④集会所で防災倉庫を知った。

↓ ↓ ↓

- (6) 「見えるよさ」と「見えにくいよさ」の組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい

- ① 〈見えるよさ〉湧き水 〈見えにくいよさ〉助け合い
② 〈見えるよさ〉回覧板 〈見えにくいよさ〉手作りの水車
③ 〈見えるよさ〉防災倉庫 〈見えにくいよさ〉湧き水

答え ()

- (7) 文章全体の要点として最も近いものを一つ選びなさい。

- ①湧き水だけが地域のよさである。
②地域のよさは店の数で決まる。
③見えるよさと見えにくいよさが、人・自然・もの（仕事）のつながりで地域を支えている。

答え ()

- (1) 豆腐屋さんが水を大切にしている理由を、本文にもとづき二十五字以内で書きなさい。

解答例)
山の湧き水をひき、豆の味がすっきり出るから

- (2) 本文中の――の「だから」の使われ方と同じ使われ方になっている文を一つ選びなさい。

- ① へだから手洗い、つぎに調理をする。
② 雨が多い。へだから落ち葉が水をため、川がにじりにくい。

答え (②)

- (3) 「町のアルバム」とあるが、何をさしている言い方ですか。本文の語を使って十六字以内で書きなさい。

解答例)
商店街や行事の写真

- (4) 次の語群から、本文にある音やようすを表す語を二つだけ選び、○で囲みなさい。

【語群】

がさがさ

ふかり

しっとり

さらさら

- (5) 次の出来事を起こった順に並べかえなさい。

- ①公園の用水路で水車を見た。
②商店街の豆腐屋で話を聞いた。
③文具店で古い写真を見た。
④集会所で防災倉庫を知った。

② ↓ ③ ↓ ① ↓ ④

- (6) 「見えるよさ」と「見えにくいよさ」の組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい

- ① 〈見えるよさ〉湧き水 / 〈見えにくいよさ〉助け合い
② 〈見えるよさ〉回覧板 / 〈見えにくいよさ〉手作りの水車
③ 〈見えるよさ〉防災倉庫 / 〈見えにくいよさ〉湧き水

答え (①)

- (7) 文章全体の要点として最も近いものを一つ選びなさい。

- ①湧き水だけが地域のよさである。
②地域のよさは店の数で決まる。
③見えるよさと見えにくいよさが、人・自然・もの(仕事)のつながりで地域を支えている。

答え (③)